

実績報告書

届出者	住所	京都市中京区西ノ京東柵尾町8番地	氏名	学校法人立命館 理事長 森島 朋三
特定事業者の主たる業種		81学校教育		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		主に大学の運営を行っており、大阪府内には原油換算燃料等使用量で1,500キロリットル/年を超えるキャンパス1つと、超えないキャンパス1つを所有している。		

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1)計画期間	2016年 4月 1日～ 2019年 3月 31日 (3年間)
---------	---------------------------------

(2)前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度(2015)年度	前年度(2017)年度
温室効果ガス総排出量	4,917 t-CO ₂	4,003 t-CO ₂
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	5,388 t-CO ₂	4,407 t-CO ₂
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量		0 t-CO ₂

(3)温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (2018年度)	第1年度 (2016年度)	第2年度 (2017年度)	第3年度 (2018年度)
選択	削減率(排出量ベース)	%	%	%	%
	レ	削減率(原単位ベース)	3.0 %	16.4 %	18.6 %
削減率(平準化補正ベース)		3.0 %	16.3 %	18.3 %	%
吸収量による削減率		%	%	%	%

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値	(延床面積)
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	

◎ 事業活動に係る温室効果ガス排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化対策

(1)温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理由)

【大阪いばらきキャンパス】	<ol style="list-style-type: none"> 1) 夕方以後、セントラル熱源機器を教室・図書館・ホールの使用予定が無い限り停止を継続実施 2) コージェネ起動・解列電力の変更(起動:1,550⇒1,600kW、解列:1,450⇒1,500kW)を継続実施 3) ガス吸収式冷温水発生機 冷水送水温度変更(7⇒9℃)、温水送水温度変更(45⇒40～43℃) 4) 教室の空調機・熱交換気扇(HEX)を授業終わりごとに停止 5) A棟・C棟 教室等(一部除く)の照明を22:10に一斉消灯を継続実施
【キャンパス共通】	<ol style="list-style-type: none"> 1) 地球環境委員会の開催(2回/年) エネルギー使用状況及び目標達成状況確認 2) 立命館学園環境報告書の発行 3) シンポジウムの開催(1回/年)

(2) 推進体制

総長を委員長とする立命館地球環境委員会(2回/年)において、進捗状況を点検・管理する。